

巨大こいのぼり 夢や思い乗せ



全校児童が将来の夢などを書いて完成させた大きなこいのぼり(大津市南郷1丁目・南郷小)

大津・南郷小 児童が制作、企画も

南郷小(大津市南郷1丁目)の児童らが、夢や思いを寄せ書きし、ちが集美って大きな魚目された。を形作るデザインに仕 同校では昨年から見えた巨大なこいのぼりを 上げ、児童自らが企画 童有志が「南郷スマイ

ルボランティア」(NSV)を結成し、学校中に笑顔を増やす取り組みが続いている。地元のコイにまつわる伝説があることから、活動の一環でこいのぼり作りを企画。全校児童約500人がパティシエや先生など将来の夢をはじめ、「困っている人を助けられる人」「優しい人になりたい」などの思いを、全長7メートルのこいのぼりに書き込んだ。

NSVや児童会が企画運営し、地域住民も招いてさまざまな発表を行う「夢スマイルデー」が12日に初めて開かれ、巨大こいのぼりが会場を彩った。6年の音羽さくらさん(11)は「全校のみんなが一つになって楽しめた」と話し、辻元恵さん(12)は「これからも笑顔いっぱい为学校にしていきたい」と力を込めた。(森静香)